

令和6年能登半島地震被災者支援、救援募金活動を行いました



おかもと陽子 通信



2024

守りたい!

VOL.43

あなた
地域の生命 生活を!



本年、元旦に発生した能登半島地震において、被災された方々に対してお見舞いを申し上げますと共に、亡くなられた方々に対して謹んでお悔み申し上げます。1月28日、博多駅前において公明党しもの参議院議員、福岡県議、福岡県内市議、町議が一同に会し、救援募金活動をさせていただきました。ご協力下さった皆様方に、感謝申し上げます。

防災



〒811-4163
宗像市自由ヶ丘7-6-1
☎&FAX: 0940-25-5344
mail: taiyoudaisukinayoko@gmail.com



ホームページ Facebook Instagram
皆様のご意見ご要望をお寄せ下さい

3月議会終了しました。

2024年度一般会計当初予算、過去最高の480億2,565万円などを含む37議案が可決しました。縦割りの弊害をなくし、各部をつなぐ事業、新規事業が多く見られました。議会最終日に追加提出された3議案(能登半島地震で被災した「石川県輪島市」への復興支援としてふるさと寄附金(代理受付分)を財源とする支援寄附金の寄附、3月末で任期満了となる河野克也副市長の再任、任期途中で退任する高宮史郎教育長の後任として福岡教育事務所長の猿楽隆司氏を充てる人事案件2件)に同意しました。

代表質問から

●子ども誰でも通園制度

利用定員に余裕がある保育所等において、空き教室や人材を活用して実施することを想定している。

●ヤングケアラーコーディネーター配置

社会福祉士や精神福祉士の資格を有する者の配置をし、その機能を発揮できるよう育成に取り組む。

●コミュニティ活動の負担感軽減

現状のシステム等の見直しを行う。

●重層的支援体制整備事業

福祉4分野をつなぐためのコーディネーター配置する。

●書かない窓口

オンライン手続きの拡充をはかり、将来的に行かなくてもよい市役所目指す。

防災対策 61億円

安全・安心まちづくり基金の新設(30億円)

市立学校における体育館空調設備の整備
(26.4億円)

雨に強いまちづくりビジョン、浸水対策
(2.5億円)

令和6年度
宗像市が
目指すもの

食のまちの推進 1.7億円

自公式給食の良さを活かした地場産物の利用促進

地域や生産者と連携した食育の拡充(農協や漁協支援)

人への投資 2億円

保育や介護の分野における雇用や就業の機会拡大

離職した女性の再就職支援のためのリカレント教育

大学在学中貸与奨学金の返還助成制度

植栽の適正管理に関しては、地元業者への十分な配慮をとる意見が出ました。

3つのポイント

足の確保、何とかしてという要望に答えて

要望が実現

帯状疱疹ワクチン接種助成

対象見込み数：2,348人

1人当たり助成額

生ワクチン：4,000円

不活化ワクチン

1,000円×2回

産前産後ヘルパー派遣事業

家事、育児に不安や負担を抱えた妊婦と産後1年未満の子どもがいる家庭にヘルパー派遣し、家事や育児の支援を行う。利用時間1回1時間。利用料は1時間500円。利用回数は20回まで

自由ヶ丘3丁目～JR赤間駅自動運転技術実証事業ラストワンマイル交通需要調査

70歳以上の運転免許未保有者、アンケート付き「地域公共交通利用券を交付」ほか